



2010年7月15日

各位

大阪市淀川区西宮原1丁目7番31号
I D E C 株式会社
代表者役職名 代表取締役会長兼社長
氏 名 船 木 俊 之
(コード番号 6652 東証・大証第1部)
問 合 せ 先
責任者役職名 執行役員 経営管理担当
氏 名 西 山 嘉 彦
T E L (06) 6398-2500

2011年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2010年5月11日に公表しました2011年3月期(2010年4月1日～2011年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2011年3月期第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正

(2010年4月1日～2010年9月30日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	13,500	700	700	200	6.43
今回予想(B)	15,000	1,400	1,300	400	12.86
増減額(B-A)	1,500	700	600	200	—
増減率(%)	11.1%	100.0%	85.7%	100.0%	—
(ご参考) 前期実績 (2010年3月期第2四半期)	9,838	△873	△826	△441	△14.20

2. 2011年3月期通期 連結業績予想数値の修正(2010年4月1日～2011年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	28,000	1,700	1,700	800	25.71
今回予想(B)	31,000	3,000	3,000	1,400	44.99
増減額(B-A)	3,000	1,300	1,300	600	—
増減率(%)	10.7%	76.5%	76.5%	75.0%	—
(ご参考) 前期実績 (2010年3月期通期)	22,443	△478	△294	△277	△8.93

3. 業績予想修正の理由

当社グループの受注・売上高は、前年度後半より引続き、受注先行で堅調に推移しており、第1四半期の売上高は、75億円を超える見通しであり、第2四半期連結累計期間の売上高も、前回予想を大きく上回るものと予測しております。地域別では、特に、中国を中心にアジア地域での売上高が、当初予想を大幅に上回る見通しであり、日本国内及び米国も、堅調に推移しております。利益面でも、増収効果が、特に営業利益において増益要因になると予測しております。

以上の理由により、前回（2010年5月11日）公表いたしました2011年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を、上記のとおり上方修正いたします。

（注）本資料に記載されている業績見通し等の予想値は、現時点で入手可能な情報から当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上